

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
42114	読書振興事業	教育委員会事務局	中央図書館事務所	2
42114	ブックスタート事業	教育委員会事務局	中央図書館事務所	3
42122	図書館運営事業	教育委員会事務局	中央図書館事務所	4
42122	図書館資料購入事業	教育委員会事務局	中央図書館事務所	5

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	教育委員会事務局	課等名	中央図書館事務所	担当G	図書館サービス・読書推進担当	連絡先	943-8008
------	----------	-----	----------	-----	----------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	読書振興事業	事業性質	1-3:自治事務(努力規定あり)		事業区分	1:直営	
42114							
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	多彩な人材を育む						
施策	生涯学習の推進		○	-	-	-	
主な取組	多様な学習機会の提供	根拠法令	図書館法第3条/松山市立図書館条例第3条/第4次まつやま子ども読書活動推進計画 ほか				
取組みの柱	子ども読書活動の推進						
目的・背景	図書館法に基づく図書館として読書振興に関する事業を実施し、住民の生涯学習等を支援する。また、子どもの読書活動の推進に関する法律の施行を受け「まつやま子ども読書活動推進計画」を策定し、同計画に基づいた取組を行うことで子どもの読書環境の充実に努めている。						
対象・内容	松山市立図書館利用者に対し、次の事業を行う。 1. 子ども向け…各種おはなし会、ビブリオバトルその他、子どもの読書活動推進に係る事業 2. 子ども読書活動推進者・団体向け…各種講座の開催、子ども読書活動推進ネットワーク会議の運営 3. 成人向け…図書館講座の開催等、読書振興に係る事業 4. 障がい者向け…視覚障がい者や通常の読書が困難な方が利用しやすい図書等を充実し提供する事業						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度					
予算 (千円)	事業費計	748	786	784		主な経費 (千円) 【R6 決算】	おはなしボランティア、講師等への謝礼		611
	国費・県費	0	0	0			イベント実施会場の使用料		109
	市債	0	0	0			講座、イベント実施場所への移動費用		8
	その他	0	0	0					
	一般財源	748	786	784					
決算 (千円)	事業費計	645	736			主な取組 内容 【R6】	・各種おはなし会、ビブリオバトル等の子ども読書活動推進行事 ・子ども読書活動推進に関わる人材の育成・交流 ・読書会の支援、講座の開催、シニア向けおはなし会等の成人向け読書活動推進行事		
	国費・県費	0	0						
	市債	0	0						
	その他	0	0						
	一般財源	645	736						
	(執行率)	86%	94%						
人役	正規職員	3.3	3.3	3.3		特記事項			
	その他	1.9	1.9	1.9					
	合計	5.2	5.2	5.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	市立図書館における子ども(小学生以下)1人あたりの児童図書蔵書冊数	目標		4.5	4.5	4.5	4.5	図書の新規購入による増書や、図書の状態を見ながら適宜、買替や廃棄を行うことで、蔵書の質的管理に努めて目標値を達成・維持した。
		実績		4.9	5.2			
	単年で増	冊	達成率	109%	116%			
成果指標	市立図書館における子ども(小学生以下)1人あたりの児童図書貸出冊数	目標		11.3	11.3	11.3	11.3	子ども向け事業や図書を充実させて利用促進策に取り組み、昨年度よりも数値は増となったが目標値には届かなかった。
		実績		10.8	10.9			
	単年で増	冊	達成率	96%	96%			
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調						
	理由	児童図書貸出冊数は目標値に届かなかったが、新規・改善事業に採択された「夏休み・子ども図書館体験プログラム」(R6・7の2ヶ年計画)に基づきイベントの新規実施、回数増、内容の工夫を行い参加者からも好評を得るなど、子ども1人あたりの児童図書貸出冊数に増加が見られるため						
課題	2年目となる新規・改善事業「夏休み・子ども図書館体験プログラム」事業について、昨年の実施状況を踏まえ、更なる充実と効果的な広報の実施			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	読書振興イベントの実施により図書の貸出増につなげることができているため	

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	教育委員会事務局	課等名	中央図書館事務所	担当G	図書館サービス・読書推進担当	連絡先	943-8008
------	----------	-----	----------	-----	----------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	ブックスタート事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
42114							
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	多彩な人材を育む						
施策	生涯学習の推進		○	-	○	-	
主な取組	多様な学習機会の提供	根拠法令	第4次まつやま子ども読書活動推進計画				
取組みの柱	子ども読書活動の推進						
目的・背景	平成27年度に、地方創生先行型交付金を活用し、「出会いから子育てまでのサポート事業」の一環としてブックスタート事業を実施した。翌年度からは市の単独事業として絵本を通して親と子のふれあいを楽しみ、絆を深め、乳幼児期から本に親しむ習慣を身につけてもらうことを目的に事業を継続している。						
対象・内容	<p>松山市に住民登録をしている1歳未満の乳児とその保護者に対し、次の事業を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 出生届提出時等に本庁、支所、保健所等で市長メッセージや赤ちゃん絵本、おすすめ絵本ガイドをセットにした「ブックスタートパック」を配布。令和元年度6月から、絵本の選択制(3種類)開始 2. 助産師、保健師等によるこんにちは赤ちゃん訪問事業など、家庭への各戸訪問時や、図書館のおはなし会等の行事開催時に、「ブックスタート」の意義、乳幼児期の絵本の読み聞かせの大切さなどについて周知・啓発を図る。 3. 利用者の声を聞くアンケート調査を実施し、ニーズの把握に努める。 						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	ブックスタート用絵本、専用袋の費用		2,048
予算(千円)	事業費計	2,100	2,048	2,131					
	国費・県費	0	0	0					
	市債	0	0	0					
	その他	0	0	0					
	一般財源	2,100	2,048	2,131					
決算(千円)	事業費計	1,618	2,048			主な取組内容【R6】	・出生届提出時等に本庁、支所、保健所等で3種類の絵本から選べる「ブックスタートパック」を配布		
	国費・県費	0	0						
	市債	0	0						
	その他	0	0						
	一般財源	1,618	2,048						
	(執行率)	77%	100%						
人役	正規職員	0.1	0.1	0.1		特記事項			
	その他	0.1	0.1	0.1					
	合計	0.2	0.2	0.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	配布場所	目標		27	27	27	27	各配布場所との連携と協力により、目標値を維持することができた。	
		実績		27	27				
成果指標	ブックスタート事業に対する満足度	目標		100	100	100	100	ブックスタートの意義についての効果的な啓発とニーズを考慮し、贈呈する絵本の種類を更新する等の対策が必要	
		実績		91	91				
	単年で増	%	達成率	91%	91%				
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	利用者アンケートでは9割以上の満足度が得られており、「読み聞かせをするきっかけになった(機会が増えた)」、「家族と子どもがコミュニケーションを取る機会が増えた」、「子どもが絵本に興味を示した」等の選択肢を選んだ方が全体の7割を占めるなど、事業の目的は果たしていると考えられるため							
課題	ブックスタート絵本の更新に向けた準備と出生に関する手続方法に変更があった場合の対応			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	9割以上の満足を得ている事業であることから、配布する絵本の更新も含めて満足度の向上を図りながら、引き続き現行の取組を行う。		

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	教育委員会事務局	課等名	中央図書館事務所	担当G	図書館管理運営・総務担当	連絡先	943-8008
------	----------	-----	----------	-----	--------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	図書館運営事業	事業性質	1-3:自治事務(努力規定あり)		事業区分	2:委託	
42122							
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	多彩な人材を育む						
施策	生涯学習の推進		-	-	-	-	
主な取組	生涯学習環境の整備	根拠法令	図書館法第3条/文字・活字文化振興法第5条～第7条/松山市立図書館条例第3条				
取組みの柱	図書館資料の充実と利用環境の整備						
目的・背景	市立図書館が市民に親しまれ信頼される施設として、また多様な学習ニーズに応えられる機能を発揮できるよう、適切な管理運営に努める。令和6年度から、視聴覚教材・教具の貸出しを行うことにより、メディア活動を通じた生涯学習を支援することを目的とする視聴覚ライブラリー運営事業を統合して実施している。						
対象・内容	窓口業務等を委託し、市立図書館の運営、施設維持、図書館システムの管理を行う。 松山市内に所在する社会教育団体、学校教育団体等が営利を目的としない事業を実施する場合に視聴覚教材・教具を貸し出す。 【一部委託事業内容】 松山市立図書館の窓口業務等業務をシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社に委託している。 (松山市立中央図書館(移動図書館含む)、三津浜図書館、北条図書館の窓口等運営業務、図書館間の図書搬送等)						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費		
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	松山市立図書館窓口等運営業務委託料		131,076		
予算(千円)	事業費計	228,602	245,356	444,846							
	国費・県費	0	0	0				主な取組内容【R6決算】	全館の管理運営、施設、設備の維持管理、図書館システム管理	中央図書館電気・機械設備等保守保全管理委託料	16,603
	市債	0	4,200	78,400						図書館情報システムクラウド型サービス利用料	12,711
	その他	355	558	125,858							
	一般財源	228,247	240,598	240,588							
決算(千円)	事業費計	220,857	228,646								
	国費・県費	0	0								
	市債	0	4,200								
	その他	402	493								
	一般財源	220,455	223,953								
	(執行率)	97%	93%								
人役	正規職員	2.9	4.0	4.0		特記事項	令和6年度から視聴覚ライブラリー運営事業を統合				
	その他	6.2	5.5	5.5							
	合計	9.1	9.5	9.5							

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	インターネットでの資料予約・リクエスト受付件数	目標	280,000	280,000	280,000	280,000	インターネット予約・リクエストの周知が進み、受付件数が増加した。目標は達成できなかったが、昨年度より向上した。	
		実績	260,067	275,403				
	累計で増	件	達成率	92%	98%			
成果指標	市民一人当たり図書貸出冊数	目標	4.1	4.1	4.1	4.1	新書購入や新コーナーの設置など、貸出冊数の増加に努めたが、目標は達成できなかった。	
		実績	3.4	3.4				
	累計で増	冊	達成率	82%	82%			
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調						
	理由	インターネットでの資料予約やリクエストなどにより、利用者の利便性は向上している。また、新たな図書の購入や新コーナーの設置などに努め、貸出冊数の増加には至らなかったが、全体としては利便性が向上し、現状維持につながっているため						
課題	経年劣化による維持管理費等の増大			今後の方向性	見直しを検討	左記の理由	市民が安心・快適に図書館を利用できるよう、大規模改修を検討するため	

令和7年度 松山市事務事業シート（令和6年度実績分）

部局等名	教育委員会事務局	課等名	中央図書館事務所	担当G	図書館管理運営・総務担当	連絡先	943-8008
------	----------	-----	----------	-----	--------------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	図書館資料購入事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	1:直営	
42122						
基本目標	健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約
政策	多彩な人材を育む					
施策	生涯学習の推進		○	-	-	-
主な取組	生涯学習環境の整備	根拠法令	図書館法第3条/松山市立図書館条例第3条/第4次まつやま子ども読書活動推進計画 ほか			
取組みの柱	図書館資料の充実と利用環境の整備					
目的・背景	図書館に基づき、市立図書館が市民の多様な学習ニーズに応えられる、生涯学習の拠点及び情報センターとしての機能を果たすために、ニーズに合った図書館資料の選定・収集を行うほか、図書の本整備・充実に努める。					
対象・内容	利用者からのリクエストや新刊案内、出版目録、各種書評紙等を参考に、図書館の資料収集方針に照らして選書委員会で購入資料を選考し、資料購入を行う。					

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費	
事業費/財源		令和5年度	令和6年度	令和7年度		主な経費(千円)【R6決算】	図書館資料購入費		56,991	
予算(千円)	事業費計	32,000	57,000	57,000						
	国費・県費	0	0	0						
	市債	0	0	0						
	その他	0	0	0						
	一般財源	32,000	57,000	57,000						
決算(千円)	事業費計	31,680	56,991			主な取組内容【R6】	図書、逐次刊行物、視聴覚資料などの図書館資料を整備			
	国費・県費	0	0							
	市債	0	0							
	その他	0	0							
	一般財源	31,680	56,991							
	(執行率)	99%	100%							
人役	正規職員	0.6	0.6	0.6		特記事項				
	その他	0.5	0.5	0.5						
	合計	1.1	1.1	1.1						

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和6年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	蔵書冊数	目標	82.2	82.5	83.1	83.7	図書資料購入費の増加により、資料購入冊数が増加した。		
		実績	81.2	83.5					
	累計で増	万冊(点)	達成率	98%	101%				
成果指標	蔵書回転率(貸出冊数の合計/蔵書冊数)	目標	2.2	2.2	2.2	2.2	貸出冊数に比べ、資料の増加が大きく、蔵書回転率が減少した。		
		実績	2.1	2					
	累計で増	回	達成率	95%	90%				
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	蔵書冊数が大きく伸びたため蔵書回転率はやや下がったが、利用者ニーズに沿った図書館資料の充実を行えたため							
課題	利用者ニーズの幅広い把握 蔵書スペースの確保			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	大規模改修等により蔵書スペースを確保しながら、利用者ニーズに沿った図書館資料の充実・新陳代謝を図る。		